

首都の森 明治神宮がつなぐ 生命の連鎖



日時 2018年10月4日（木）午後1時30分～4時
会場 エコギャラリー新宿
定員 40名



講師 新里達也氏

1957年東京都生まれ。昆虫学者（農学博士）。
環境指標生物代表。
第二次明治神宮境内総合調査事務局。
自然と生物多様性をテーマに、幅広い著作・
講演活動を行う。著書に「野生生物保全技術」
「日本産カミキリムシ」、「カミキリ学の
すすめ」、「カトカラの舞う夜更け」などが
ある。

明治神宮は代々木の荒地に人がつくった森だが、
百年を経て武蔵野台地本来の自然の森に生長した。
かたや東京のほぼ全域は、この百年の間に無機質
な大都市に変貌したのである。今となればこの森
が、東京の緑と生きものの命脈をつなぐ中核の役
割を果たしているといえるだろう。
明治神宮百年祭を記念して実施した境内総合調査
の概要を紹介したうえで、皆様とともに、神宮の
森と東京の緑の大切さを考えてみたい。



申込方法

①公開講座（10/4）②氏名③住所④電話番号
⑤メールアドレスをお書きのうえ

メール、FAX、または往復ハガキで、
エコギャラリー新宿までお申込みください。9/22締切

※応募者多数の場合は、新宿区内在住・在勤・在学の方を優先して抽選

エコギャラリー新宿（新宿区立環境学習情報センター・区民ギャラリー）
〒160-0023

新宿区西新宿2-11-4 新宿中央公園内 電話 03-3348-6277 FAX 03-3344-4434
E-mail info@shinjuku-ecocenter.jp